

- 3面 住宅用火災警報器、消火器・薬剤等のあっせん
- 4面 地域での子育てを応援する子ども家庭支援センター
- 5面 NPO活動情報コーナーを区役所に開設
- 6面 B型・C型ウイルス肝炎治療医療費を助成
- 8面 地上デジタル放送への移行に掛かった費用の一部を助成



しんじゅくコール
☎ (3209) 9999

(午前8時～午後10時、1/1～3を除く毎日)

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード



▲「鉄腕アトム」の新宿区特別児童任命式(戸塚第三小学校で) 5月31日(戸塚地域センター)は、子どもたちの健やかな成長を地域全体で支え合う環境づくりなどを話し合います

新宿をより住みよいまちにするために、各地域で、中山区長が区民の皆さんと直接意見を交換します。今年度も、それぞれの地域が取り組んでいる身近な課題をテーマに開催します。

皆さんの知恵と力で地域のネットワークを築き、地域が主体となってまちづくりを進めていくために、区長とともに話し合いませんか。

どなたでも自由に参加できます。当日直接、会場においでください。

【日時・会場・テーマ】左下表のとおり。時間はいずれも午後7時～9時

【定員】各回50名程度(会場の都合により、定員を超えた場合は入場できないことがあります)

【問合せ】広聴担当課広聴係(本庁舎3階) ☎(273) 4065へ。

※全会場で託児があります。希望する方は、事前に広聴担当課広聴係へお申し込みください。5月31日(月)・7月30日(金)は手話通訳を予定しています。

22年度しんじゅくトークの日程・会場・テーマ

日程	会場	テーマ
5月18日(火)	角筈地域センター(西新宿4-33-7)	みどりの公園都市～西新宿～
5月25日(火)	落合第一地域センター(下落合4-6-7)	地球温暖化対策～家庭や地域でできること～
5月31日(月)	戸塚地域センター(高田馬場2-18-1)	子どもの育ちを応援するふれあいのまちづくり
6月2日(水)	榎町地域センター(早稲田町85)	地域コミュニティを育むネットワークづくり
7月14日(水)	若松地域センター(若松町12-6)	地球温暖化対策
7月16日(金)	牛込笹笥地域センター(笹笥町15)	地域緑化と食育～生態系を感じる持続可能な循環～
7月21日(水)	落合第二地域センター(中落合4-17-13)	高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり
7月23日(金)	大久保地域センター(大久保2-12-7)	災害に強いまちづくり
7月27日(火)	四谷地域センター(内藤町87)	災害に強いまちづくり
7月30日(金)	柏木地域センター(北新宿2-3-7)	歴史・文化を身近に感じるまちづくり

※日程は変更する場合があります。

区長とともに「新宿」のまちづくりを考えてみませんか



▲「歴史・文化を身近に感じるまちづくり」をテーマにたくさんの地域の方が参加(21年度・四谷地域センターで)

区長と話そう
しんじゅくトーク

よみがえる玉川上水の記憶

玉川上水・内藤新宿分水散歩道「大銀杏区間」が完成

区では、玉川上水の歴史的価値を次世代に継承していくため、「玉川上水・内藤新宿分水散歩道」をかつての流れに沿って、新宿御苑散策路に整備しています。全長約540mのうち、「大銀杏区間(約240m)」が完成しました。水と緑の散歩道に、ぜひおいでください。

【問合せ】みどり公園課公園計画係(本庁舎7階) ☎(5273)3915へ。

分水は、散策路下の国道20号新宿御苑トンネル・共同溝内に湧き出す地下水を水源とし、水を循環利用しています。

水辺には、四季の変化が楽しめる

さまざまな草木を植え、訪れる方に潤いとやすらぎの空間を提供します。また、ヒートアイランド現象を緩和する役割も担っていきます。

22年度以降、「大木戸区間(約

120m・22年度整備)」「旧新宿門区間(約180m・23年度整備)」を整備し、順次公開する予定です。

【所在地】内藤町11(新宿御苑散策路)

【利用時間】午前9時～午後4時30分
※新宿御苑の休園日(月曜日(3月25日～4月24日・11月1日～15日の月曜日は開園)、12月29日～1月3日)は利用できません。



玉川上水の歴史

江戸の飲料水を確保するために、承応3年(1654年)に開設された玉川上水は、多摩川の羽村堰(羽村市)から四谷大木戸(現在の四谷四丁目交差点付近)までの約43kmの区間を、土を掘り抜いただけの開渠で造られていました。

四谷大木戸から江戸市中へは、石や木で造られた水道管を通じて水が供給され、淀橋浄水場が完成した明治31年(1898年)ころまで、玉川上水は江戸・東京の人々の貴重な水源でした。新宿では、四谷大木戸の水番屋が水質・水量や異物の監視等を行い、玉川上水を厳重に管理していました。

玉川上水・内藤新宿分水散歩道(整備予定総延長:約540m)

